令和６年 12 月８日（日）
第 12 期Ａコース研修生　「成果報告会、帰国オリエンテーション」

成果報告会

オーストラリア・ニュージーランドの留学を終えて帰国した第 12 期Ａコース研修生が各自のゼミナール研究の成果を発表しました。

水質汚染改善策、需要と気候変動に対応した食糧生産と消費、スポーツ産業における外交、海洋プラスチック問題、スポーツ界における男女平等など、課題解決の方策を探る研究報告で、留学前の基礎研究に留学先国での調査研究を加えた、内容豊かなものでした。留学で身に付けたプレゼンテーション能力を存分に発揮し、達成感あふれる堂々とした発表が多く見られました。

帰国オリエンテーション

「成果報告会」終了後、「帰国オリエンテーション」が行われました。帰国オリエンテーションでは、次世代リーダー育成道場の事前研修や留学を通じての「自分のターニングポイント」はどこであったかを振り返るとともに、「今後の自分の課題」や「将来に向けた行動計画」を一人一人が考え、ワークシートに記入しました。自分自身のために行動していくこと、社会のために行動できることは何か。一人一人が考えた行動計画を、研修生同士で発表・共有し合うことを通じ、研修生たちは、次代のリーダーとしての役割を自覚し、自身のキャリアプランについて、より一層考えを深めることができました。